



文責 近藤 翔太  
2026年1月30日



## 高校調べを始めました！

1月29日（木）から総合的な学習の時間を中心に、「高校調べ」に取り組んでいます。

「高校受験はまだ先のこと」と感じている人も多いかもしれませんが、近年は高校の特色や入試制度が大きく変化し、早い段階から進路について考え、準備を始めることがとても大切になっています。私立高校の授業料無償化や、公立高校における特色化選抜の導入などにより、高校入試の選択肢は以前よりも多様になりました。それに伴い、「いつから、何を、どのように準備するのか」を自分で考える力が求められています。

今回の高校調べでは、どのような高校があるのか、高校ごとの特色や学びの内容、卒業後の進路（進学・就職など）について調べ、それをパワーポイントにまとめて各クラスで発表します。自分の将来の姿を少し具体的に思い描くことを目的としています。大切なのは、だれかに決めてもらう進路ではなく、自分自身が納得して選べる進路を考えることです。今すぐ答えを出す必要はありませんが、「自分はどんなことに興味があるのか」「どんな力を伸ばしていきたいのか」を考えるきっかけにしてほしいと思います。

## 2週連続で、テストです！



2月12日（木）には学力診断テスト続いて2月18日（水）、19日（木）には後期期末考査が行われます。

学力診断テストは、これまでの2年生の学習を通して身につけてきた力を確認するためのテストです。一方、後期期末考査は、後期後半に学習した内容について、どの程度理解できているかを確かめるテストです。テストの結果を、点数だけで終わらせてしまうのはとてももったいないことです。大切なのは、「なぜこの問題を間違えたのか」「自分は何がわかっていて、何がまだ理解できていないのか」を振り返り、次の学習につなげていくことです。

また、2月4日（水）にはテスト計画の作成を行います。その際、計画表と範囲表を配付し、各自で学習計画を立てます。提出物は早めに終わらせ、自分の目標とする点数を取るためにしっかり取り組めるよう、先を見通した学習計画を立てましょう。

これからの学習内容は、高校入試につながるものが多くなっていきます。今のうちから、「テスト後に見直し、学び直す」習慣を身につけておくことが、将来の自分を支える力になります。目の前のテストを「ゴール」と考えるのではなく、「次につながる通過点」として、一つ一つの学習に前向きに取り組んでいきましょう。

## 「デートDV防止」について考えました

1月21日（水）、筑紫人権擁護委員協議会の方々をお招きし、「デートDV」をテーマにした授業を行いました。デートDVとは、恋人同士など親しい関係の中で起こる、心や体を傷つける行為のことです。授業では、身近な場面とともに、「これは本当に相手を大切にしたい関わり方なのか」「自分や相手の気持ちを守るとはどういうことか」を考えました。生徒たちは真剣な表情で話を聞き、互いを尊重することの大切さや、困ったときに一人で抱え込まず誰かに相談することの重要性について学ぶ貴重な機会となりました。



生徒は学習を振り返って、感想には、「人と関わっていく中で対等な関係であることがとても大切だと思った。尊重し合える関係ほど良好な関係はないと思った。もし何かあったら一人で悩まず、相談する。」「暴力で解決することは違う、自分が傷ついたとしても、相手のことを悪く言ったり、暴力をしたりすることは絶対にいけない。困ったことがあったら、話して解決したり、相談したり、相手の気持ちを分かってあげることが大切だと思った。」「相手のことを大切にできるように、自分の気持ちを押し付けていないか、相手を傷つけていないかを考えながら過ごしていきたい。」「お互いが楽しく素敵な関係になることが大切だと分かった。」などの意見が出ました。

今回の授業を通して、よりよい人間関係を築くには、お互いの人権を尊重し、思いやりのある行動をしていくことが大切だと改めて考える機会になりました。

### 保護者のみなさまへ

早いもので、修学旅行から2か月が経とうとしています。そして、子どもたちが2年生として学校に通う日数も、残りわずかとなってきました。

さて、先日文書にて親子進路学習会のご案内を配付させていただきましたが、目を通していただけましたでしょうか。子どもたちに向けてもお伝えしていますように、高校受験のシステムは公立・私立ともに変化しています。そのため、最新の情報を親子で確認したうえで、お子様の進路を検討していただく必要が出てきました。

進路の決定は、最終的にはお子様自身が行うものですが、進学にあたっては保護者の皆様のご理解とご協力が不可欠です。ぜひこの機会に、ご家庭でも高校生活や将来について話題にいただき、お子様の思いや考えに耳を傾けていただければと思います。

ご多用とは存じますが、親子進路学習会への積極的な参加をお願いいたします。